

## 福岡市バウンドテニス協会

【設立年月日】

2004（平16）年 5月29日

【加盟年月日】

2005（平17）年 5月26日

【歴代会長】

2004（平16）年 権 丈 静 子

### 【沿革】

1982（昭57）年11月、日本バウンドテニス協会関係者により、この競技が福岡に紹介され、県バウンドテニス協会発足となりました。

市協会が発足するまでは、県協会会員として、第2回全日本バウンドテニス選手権大会・第2回市民総合スポーツ大会・総合開会式に参加および競技会の主管をしております。

県協会が20周年を迎えたのを機に、市協会設立の要請を受け、当時、県協会理事をしていた市内会員により設立をし、現在に至っております。



総合開会式に参加するたびに、体協への加盟は願望でした。開会式には多くの人に呼びかけ、アピールしているつもりですが、いまだニュースポーツの感があります。

2013（平25）年には、設立10周年を迎えることとなります。

### 【現在の活動】

22クラブ・約400名の会員が、市立の各体育館、小・中学校体育館で、大会練習を行っております。

また、2ヶ月に一度、レベルファイブスタジアムの地下体育館で、希望者による合同練習会を「ステップアップ」と称して行い、技術を磨いております。

昼間の初心者教室に参加される方は、高齢者が多く、口コミでの入会者も定年後の65歳以上の方で、何かスポーツでもということを始められているようです。入会された方には、健康でケガのないよう長く続けていただくために、指導員が丁寧に指導をし、早くクラブに馴染んでもらうよう努力をしております。

また、夜間の初心者教室は、勤め帰りの若い方が多く、将来が楽しみです。

バウンドテニスという競技は、室内で行うので、日焼けの心配はなく、天候に左右されないこと、そして誰でも手軽にできる「生涯スポーツ」であることが最大の特長です。

硬式テニスの技法・ルール・打球感・打球音と類似しており、手軽に誰でも始められて、実は奥が深く、頭を使った作戦も必要となります。各自の体力、レベルに合わせて楽しめる競技です。一度始めたらそのおもしろさにはまり、次の練習日が待ち遠しくなるほどです。

さらに技術を極めた人たちは、毎年東京体育館で開催される「全日本選手権大会」に出場しています。当協会からは数多くの方が参加し入賞しております。

昨今、予防医学の観点からもスポーツを通じての健康維持・健康増進が推奨されています。「生涯スポーツ」や「レクリエーション・スポーツ」としていつでも・どこでも・誰でも手軽に楽しめるという面と、さらに「競技性」も楽しめるという二面性を持ったバウンドテニスという競技が、より広く世の中に認知され普及していくことを願い、当協会は今後も努力を続けたいと思います。

■本協会主催の大会・教室

新日本酵素杯大会

ステップアップ合同練習会

市民総合バウンドテニス大会

研修会

